

ほっと NEWS
 心を支える、ここで支える

女子サッカー部の皇后杯出場が決定しました！

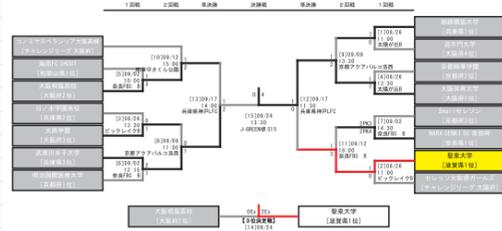
女子サッカー部が第40回全日本女子サッカー選手権大会（皇后杯）に出場が決定しました。

8/26（日）の1回戦でセレッソ大阪堺ガールズに1対0で勝利、9/12（水）の2回戦でNARA GENKI SC 卑弥呼に3対1で勝利し、関西大会ベスト4に入り、皇后杯全国大会への出場が決定しました。

9/17（月・祝）の準決勝では大阪体育大学に0対1で惜しくも敗退、9/24（月・祝）の3位決定戦では大阪桐蔭高校に延長の末、2対0で勝利し、3位という結果に終わりました。

滋賀県チームの皇后杯出場は、大会史上初の快挙になります。今後は11/3（土・祝）から行われる全国大会に向けて、さらなる練習と努力を重ねていきます。

皆さま応援の程、よろしくお願いします。



入学試験 出願受付中！

各入試日程で出願を受け付けています。入試の概要は下記の表をご覧ください。

学生募集要項が必要な場合は、聖泉大学 HP の資料請求ページ (<https://www.seisen.ac.jp/nyugaku/shiryo>) またはお電話 (0749-43-7511) にて資料請求を行ってください。

入試概要	募集人数	出願期間	入試日	入試科目	合格発表	1次手続締切	2次手続締切	
指定校推薦		10/1(月) ~ 10/12(金)	10/20(土)	面接(個人)	10/26(金)	11/9(金)	12/14(金)	
公募推薦入試	A日程	15	10/15(月) ~ 10/26(金)	11/3(土・祝)	小論文+面接(個人)	11/9(金)	11/22(木)	12/14(金)
	B日程	5	11/12(月) ~ 11/22(木)	12/1(土)	+書類審査	12/7(金)	12/21(金)	1/11(金)
スポーツ・地域活動推薦入試	A日程	10	10/15(月) ~ 10/26(金)	11/3(土・祝)	小論文+面接(個人)	11/9(金)	11/22(木)	12/14(金)
	B日程	5	11/12(月) ~ 11/22(木)	12/1(土)	+書類審査	12/7(金)	12/21(金)	1/11(金)
一般入試	前期	15	1/7(月) ~ 1/25(金)	2/2(土)	英語+(国語/数学I・A)から1科目選択	2/8(金)	2/15(金)	3/1(金)
	後期	5	2/12(火) ~ 3/1(金)	3/9(土)	+書類審査	3/13(水)	3/25(月)一括	
大学入試センター試験利用入試	前期	5	1/7(月) ~ 1/25(金)	—	2教科2科目(国語or英語必須)	2/8(金)	2/15(金)	3/1(金)
	後期	5	2/12(火) ~ 3/1(金)	—	個別試験は課さない	3/13(水)	3/25(月)一括	
社会人入試	A日程	若干	10/15(月) ~ 10/26(金)	11/3(土・祝)	面接(個人)+書類審査	11/9(金)	11/22(木)	12/14(金)
	B日程	若干	1/7(月) ~ 1/25(金)	2/2(土)		2/8(金)	2/15(金)	3/1(金)
留学生入試	A日程	若干	11/12(月) ~ 11/22(木)	12/1(土)	面接(個人)+書類審査	12/7(金)	12/21(金)	1/11(金)
	B日程	若干	1/7(月) ~ 1/25(金)	2/2(土)		2/8(金)	2/15(金)	3/1(金)
編入学入試	A日程	若干	11/12(月) ~ 11/22(木)	12/1(土)	面接(個人)+書類審査	12/7(金)	12/21(金)	1/11(金)
	B日程	若干	1/7(月) ~ 1/25(金)	2/2(土)		2/8(金)	2/15(金)	3/1(金)

※詳細は本学学生募集要項でご確認ください。

聖泉大学の旬な情報が満載!! 公式 SNS をチェック!!



聖泉大学のイベントや入試などの情報を発信!



LINEの「友達追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録してね♪

必修科目「プロジェクト演習」を開講

- ・1回生対象の学習支援活動【布井ゼミ】
- ・滋賀一周ラウンドトレイル【押岡ゼミ】
- ・多様な人々との共生を考える【森ゼミ】

実践課題解決プロジェクト Ai-SPEC+ に参画

PROG テストの解説会を実施

女子サッカー部の皇后杯出場が決定しました!

入学試験 出願受付中!



必修科目「プロジェクト演習」を開講

人間学部では、3年生、4年生の必修科目「プロジェクト演習」を2018年度から新規に開講しています。この科目ではゼミごとにプロジェクトを立ち上げ、学内外で実践的な学びを展開しています。

この授業では専門演習で研究していることと関連する内容を実践的、体験的に学びます。専門の学びは机上だけでなく、実践する中でより深まっています。

今回は授業の中で行っているプロジェクトを紹介します。

1 年生対象の学習支援活動【布井ゼミ】

人間学部1年生の必修科目の1つに「アカデミックライティング」があります。この授業の1つの目的は、論理的思考力を鍛えることです。そのために、就職試験でよく用いられるSPIというテストの数学に関する問題を解いています。「文系学部で数学？」と思われる方も多いかもしれませんが、心理学はデータに基づいた学問で、数学的な思考力がとても大事な学問です。ただ、数学が苦手な1年生が多いのも事実です。

そこで、布井ゼミでは、1人でも多くの1年生が授業にスムーズについていけるようにアカデミックライティングのサポートプロジェクトを立ち上げました。具体的には、毎週金曜2限に学習相談会を開催し、授業で扱った問題の復習・解説や、小テスト対策などのサポートを3年生の学生が行っています。また、授業にアシスタントとして入り、1年生の質問に答えるなど授業進行のサポートも行っています。

プロジェクトメンバーの学生からは、「教えた1年生が小テストで良い点数を取っていたので、良かった」や「『教えてもらって良かったです。また行きます』と言ってもらえたので嬉しかった」などのように、喜びややりがいを感じる声が聞かれています。同時に、「自分は分かっているが、相手は分かっていることを教えることが難しかった」「自分は丁寧に教えているつもりでも、もっと相手の立場に立ち、相手に合わせて丁寧に教える必要があると感じた」といった反省点も挙がっています。このような「教えるという立場」に立って初めて気づく経験を、今後の様々な場面に活かしていきたいと考えています。



滋賀一周ラウンドトレイル【押岡ゼミ】

「トレイルランニング」というスポーツをご存じでしょうか。「トレイルランニング」とは、森林や山などに設定された未舗装のルートで、個人あるいはチームで走るスポーツです。数時間かけて走るレースもあれば、数百キロ（海外では数千キロ）もの距離を数日に分けて走るステージレースもあります。

滋賀県は周囲を山々に囲まれているので、その山々をコースとして開拓し、日本で一番長い全長470km以上のトレイルランニングレースを開催しようと、「NPO法人 滋賀一周トレイル（代表：ナリタ ナオタカ氏：パタゴニア大阪ストア）」が立ち上がりました。

押岡ゼミでは、「滋賀一周ラウンドトレイル」のスローガンである「トレイルをつなぎ 人をつなげる」や、「環境保全」と「地域の活性化—関係人口の増加」という目的に賛同しプロジェクト演習においてこの「滋賀一周ラウンドトレイルプロジェクト」に参加させていただくことになりました。



多様な人々との共生を考える【森ゼミ】

森ゼミのプロジェクト演習では、「多様な人々との共生」をテーマとして、ゼミ生それぞれが興味関心のある分野・領域での実践活動に取り組んでいます。

具体的には、外国にルーツを持つ子どもに対する学習支援教室や官民協働で運営されている子育て支援事業などの活動に参画してもらい、多文化や多世代にわたる様々な違いを持つ人々がどのような関係を築いていくのかを現場の体験や経験から学んでいます。

また、多様な人々との交流の場をいかに創出するのか、その方法論として対話を促すファシリテーションやチームビルディングといった手法に焦点を当て、自分が所属するクラブ活動のチームマネジメントを研究テーマに選んでいるゼミ生もいて、それぞれが取り組むテーマ自体が多様であることも森ゼミの特徴だと言えます。

時には、「1 Day ツアー」と称して、ゼミ生自身が企画した滋賀県内の名勝をめぐるフィールドワークに出かけるなど、身近な仲間であるゼミ生同士の絆や関係構築も図っています。



協本ゼミ3年生チーム、近畿経済産業局主催の 実践型課題解決プロジェクト Ai-SPEC+ に参画

Ai-SPEC（アイスペック）とは、Academic Innovative Solution Project for Enterprise Creations の頭文字で、企業の成長戦略を学生とともに生み出す場となって欲しいという想いから考案されています。

協本ゼミは3年連続の参画で、本年に協働作業をさせていただき企業は株式会社日吉さまに決まりました。

株式会社日吉は、環境分析から環境インフラの維持管理、工業薬品販売、廃棄物収集運搬、道路維持管理など、環境に関する様々な業務を行い、遺伝子を組み換えた細胞などを使って環境を測るバイオアッセイを応用するライフイノベーション事業もめざす、優れた社会貢献企業です。

いわゆるB to B企業ですので、私たち消費者や生活者として日常で身近に感じることはあまりありません。

そこで今回のプロジェクトでは、いかにして企業イメージを高めて、優秀な人材を集めるかという映像制作戦略を、社会心理学理論に基づいて、協本ゼミの学生たちがご提案することになりました。

今後ミーティングを重ね、成長戦略をともに考えていきます。



PROG テストの解説会を実施

大学での4年間は専門的な勉強を行うだけの期間ではありません。社会で活躍するために必要な「社会人基礎力」を身につけるための期間でもあるのです。

人間学部では、河合塾と株式会社リアセックが共同で開発したPROGテストを入学時と各年次の終了時に定期的に受験し、この社会人基礎力を測定しています。このテストでは、リテラシー（実践的に問題を解決に導く力）とコンピテンシー（周囲の環境と良い関係を築く力）という2つの観点で社会基礎力を測定し、各個人の今の強みと弱みを教えてくれます。

今回、株式会社リアセックから講師の先生をお招きし、結果解説会を実施しました。就職活動を開始した新4年生対象の結果解説会では、自分のPROGテストの結果をもとに、エントリーシートや就職面接で求められる自己PRの仕方を教えていただきました。入学したばかりの新1年生対象の結果説明会では、いまの社会人基礎力の状態を把握した上で、今後4年間の大学生活でどの力を伸ばすべきか、そしてその力を伸ばすためにどのような活動が必要かについて考えるためのヒントを教えてくださいました。どちらも、自分の今の状態を客観的に把握し、今後を考えるための有意義な時間となりました。

